

平成 27 年国勢調査

世帯構造等基本集計結果について

親と同居している者は 30.4%で、平成 17 年から一貫して低下

平成 27 年 10 月 1 日現在、本市において、親と「同居している」者^{注1)}は 696,822 人で、平成 22 年から 19,740 人減少した。一方、親と「同居していない」者^{注2)}は 1,593,951 人で、平成 22 年から 47,088 人増加した。人口 (2,295,638 人) に占める割合をみると、親と「同居している」者は 30.4%で、平成 17 年の 33.9%及び平成 22 年の 31.7%から一貫して低下している。

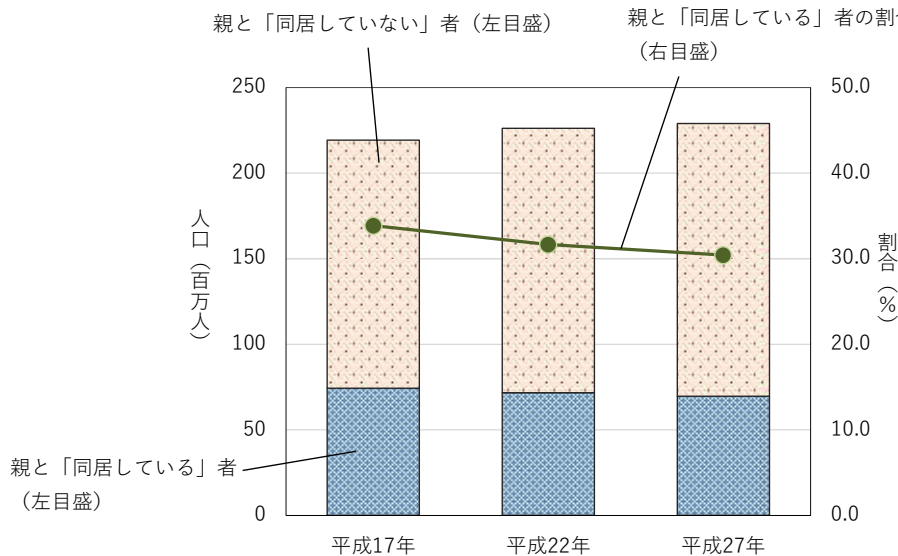
親と「同居している」者を男女別にみると、男性は 360,423 人 (平成 22 年比 9,797 人減)、女性は 336,399 人 (同 9,943 人減) となった。人口 (男性 1,133,640 人、女性 1,161,998 人) に占める親と「同居している」者の割合をみると、男性は 31.9%、女性は 29.0%となっており、男性は女性に比べ割合が高くなっている。

注 1) 親と「同居している」者は、本人からみて、親又は配偶者の親がいると判定できる者に限る。

注 2) 親と「同居していない」者は、「単独世帯」、「夫婦のみの世帯」、「施設等の世帯」の世帯員も含む。

(図 1、表 1)

図 1 親と同居・非同居別人口の推移 (平成 17 年～27 年)



注) 割合は同居しているか否か判定できない者を除いて算出

表 1 親と同居・非同居別人口の推移 (平成 17 年～27 年)

		総数			男			女		
		総数	親と同居していない	親と同居している	総数	親と同居していない	親と同居している	総数	親と同居していない	親と同居している
実数 (人)	平成17年	2,193,973	1,450,770	742,875	1,086,311	702,543	383,615	1,107,662	748,227	359,260
	22年	2,263,894	1,546,863	716,562	1,116,211	745,735	370,220	1,147,683	801,128	346,342
	27年	2,295,638	1,593,951	696,822	1,133,640	770,799	360,423	1,161,998	823,152	336,399
割合 (%)	平成17年	100.0	66.1	33.9	100.0	64.7	35.3	100.0	67.6	32.4
	22年	100.0	68.3	31.7	100.0	66.8	33.2	100.0	69.8	30.2
	27年	100.0	69.6	30.4	100.0	68.1	31.9	100.0	71.0	29.0
ポイント差	平成17～22年		2.2	△ 2.2		2.1	△ 2.1		2.2	△ 2.2
	22～27年		1.3	△ 1.3		1.3	△ 1.3		1.2	△ 1.2

注) 割合は同居しているか否か判定できない者を除いて算出

また、子と「同居している」者^{注3)}は741,747人で、平成22年から11,799人減少した。一方、子と「同居していない」者^{注4)}は1,548,415人で、39,150人増加した。人口に占める割合をみると、子と「同居している」者は32.4%で、平成17年の35.2%及び平成22年の33.3%から一貫して低下している。

子と「同居している」者を男女別にみると、男性は324,419人（平成22年比5,973人減）、女性は417,328人（同5,826人減）となった。人口に占める子と「同居している」者の割合をみると、男性は28.7%、女性は36.0%となっており、女性は男性に比べ割合が高くなっている。

注3) 子と「同居している」者は、本人からみて、子又は子の配偶者がいると判定できる者に限る。

注4) 子と「同居していない」者は、「単独世帯」、「夫婦のみの世帯」、「施設等の世帯」の世帯員も含む。

(図2、表2)

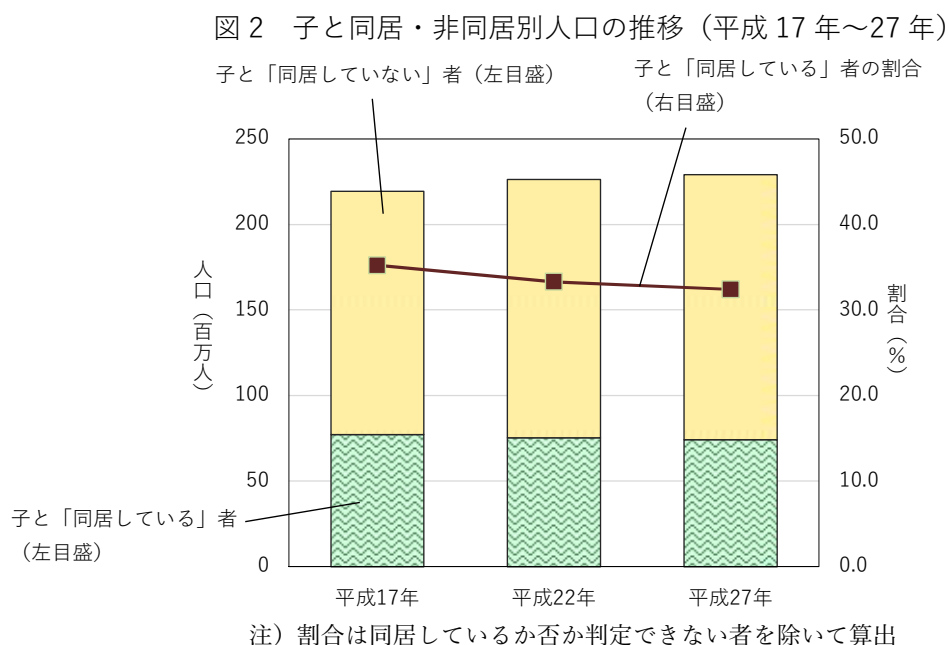


表2 子と同居・非同居別人口の推移（平成17年～27年）

		総数			男			女		
		総数	子と同居していない	子と同居している	総数	子と同居していない	子と同居している	総数	子と同居していない	子と同居している
実数 (人)	平成17年	2,193,973	1,421,213	771,870	1,086,311	744,526	341,487	1,107,662	676,687	430,383
	22年	2,263,894	1,509,265	753,546	1,116,211	785,417	330,392	1,147,683	723,848	423,154
	27年	2,295,638	1,548,415	741,747	1,133,640	806,659	324,419	1,161,998	741,756	417,328
割合 (%)	平成17年	100.0	64.8	35.2	100.0	68.6	31.4	100.0	61.1	38.9
	22年	100.0	66.7	33.3	100.0	70.4	29.6	100.0	63.1	36.9
	27年	100.0	67.6	32.4	100.0	71.3	28.7	100.0	64.0	36.0
ポイント 差	平成17～22年		1.9	△1.9		1.8	△1.8		2.0	△2.0
	22～27年		0.9	△0.9		0.9	△0.9		0.9	△0.9

注) 割合は同居しているか否か判定できない者を除いて算出

親と「同居している」未婚の者の割合は、平成22年と比べると、男女ともに20～30代で低下、50代以上で上昇

配偶関係が未婚の者を、親との同居・非同居別にみると、親と「同居している」未婚の者は、男性が314,065人（平成22年比4,611人減）、女性が285,931人（同5,348人減）で、人口に占める親と「同居している」者の割合は、男性が66.8%（平成22年比1.6ポイント低下）、女性が72.7%（同1.4ポイント低下）となっている。年齢（5歳階級）別にみると、男女ともに年齢が高くなるにつれて割合が低くなる傾向にあり、平成22年と比べると、男女ともに20～39歳及び45～49歳で低下、その他の年齢階級では上昇している。

（図3、表3）

図3 年齢（5歳階級）、男女別、親と「同居している」未婚の者の割合（平成22年、27年）

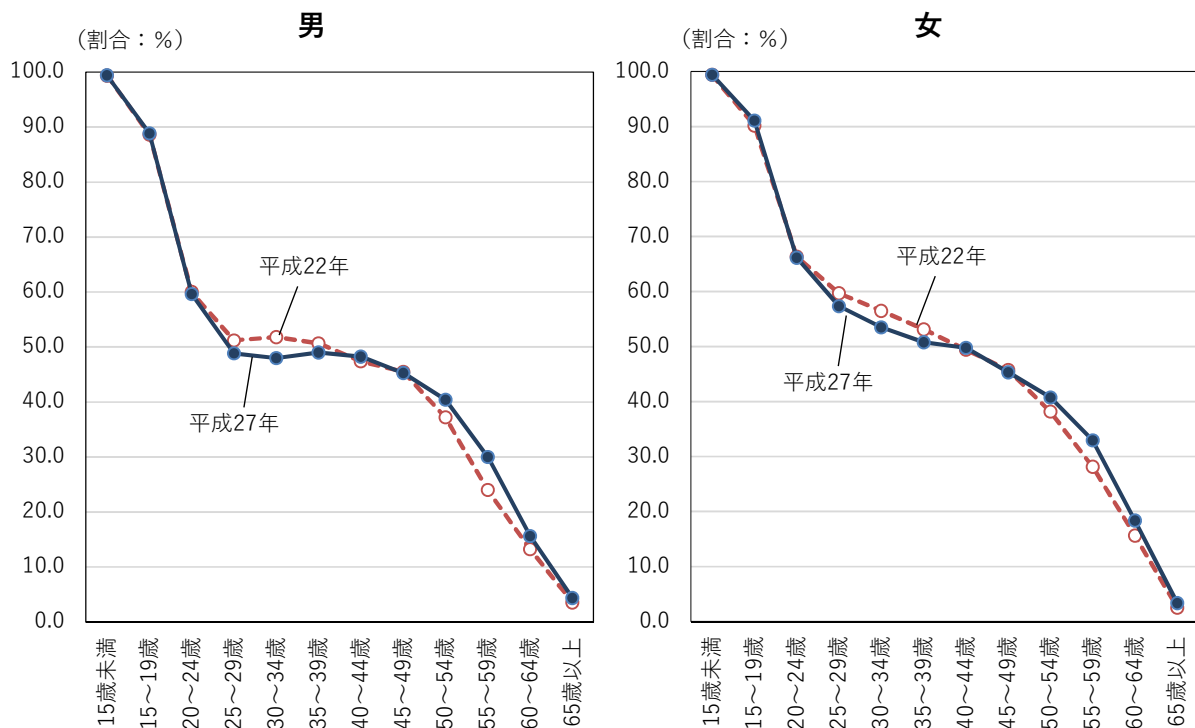


表3 配偶関係、年齢（5歳階級）、男女別、親と「同居している」者の割合（平成22年、27年）

	総数				うち未婚			
	実数（人）			同居の割合 4）（%）	実数（人）			同居の割合 4）（%）
	総数 1）	同居していない 2）	同居している 3）		総数 1）	同居していない 2）	同居している 3）	
< 平成 27 年 >								
男 5)	1,133,640	770,799	360,423	31.9	470,520	156,346	314,065	66.8
15歳未満	144,830	810	143,926	99.4	144,830	810	143,926	99.4
15～19歳	53,426	6,789	46,632	87.3	52,390	5,837	46,549	88.9
20～24歳	61,853	27,675	34,178	55.3	56,706	22,898	33,808	59.6
25～29歳	68,875	44,334	24,536	35.6	48,222	24,680	23,542	48.8
30～34歳	76,650	57,705	18,942	24.7	34,699	18,043	16,656	48.0
35～39歳	81,462	64,175	17,282	21.2	27,951	14,253	13,696	49.0
40～44歳	95,909	76,558	19,348	20.2	28,549	14,764	13,784	48.3
45～49歳	85,923	69,512	16,408	19.1	21,871	11,973	9,898	45.3
50～54歳	76,037	62,009	14,025	18.4	15,790	9,409	6,380	40.4
55～59歳	64,552	53,759	10,793	16.7	11,297	7,908	3,389	30.0
60～64歳	65,421	57,692	7,724	11.8	10,713	9,039	1,672	15.6
65歳以上	237,737	231,096	6,629	2.8	17,502	16,732	765	4.4
女 5)	1,161,998	823,152	336,399	29.0	393,372	107,340	285,931	72.7
15歳未満	137,667	769	136,821	99.4	137,667	769	136,821	99.4
15～19歳	51,618	5,312	46,302	89.7	50,673	4,505	46,165	91.1
20～24歳	60,109	23,926	36,181	60.2	53,724	18,178	35,544	66.2
25～29歳	65,756	41,467	24,287	36.9	39,313	16,763	22,549	57.4
30～34歳	72,173	55,817	16,354	22.7	24,235	11,272	12,963	53.5
35～39歳	77,668	63,464	14,202	18.3	18,730	9,221	9,507	50.8
40～44歳	91,179	75,183	15,995	17.5	17,997	9,040	8,956	49.8
45～49歳	80,889	66,861	14,025	17.3	13,512	7,388	6,123	45.3
50～54歳	73,174	60,495	12,677	17.3	9,461	5,606	3,855	40.7
55～59歳	62,026	52,740	9,284	15.0	5,961	3,995	1,965	33.0
60～64歳	65,095	59,109	5,983	9.2	4,929	4,024	904	18.3
65歳以上	307,473	303,155	4,288	1.4	17,170	16,579	579	3.4
< 平成 22 年 >								
男 5)	1,116,211	745,735	370,220	33.2	465,974	147,176	318,676	68.4
15歳未満	147,883	920	146,856	99.4	147,883	920	146,856	99.4
15～19歳	52,274	6,354	45,916	87.8	51,685	5,871	45,811	88.6
20～24歳	64,275	28,327	35,946	55.9	58,874	23,554	35,320	60.0
25～29歳	75,350	46,771	28,577	37.9	52,881	25,801	27,079	51.2
30～34歳	80,431	58,482	21,948	27.3	37,022	17,846	19,175	51.8
35～39歳	94,276	72,815	21,457	22.8	32,793	16,173	16,619	50.7
40～44歳	85,859	68,601	17,257	20.1	23,836	12,540	11,296	47.4
45～49歳	75,992	60,973	15,014	19.8	16,629	9,061	7,566	45.5
50～54歳	65,678	53,219	12,458	19.0	11,816	7,421	4,395	37.2
55～59歳	68,749	57,997	10,750	15.6	11,488	8,730	2,757	24.0
60～64歳	81,463	72,597	8,861	10.9	10,913	9,469	1,441	13.2
65歳以上	203,469	198,282	5,180	2.5	10,154	9,790	361	3.6
女 5)	1,147,683	801,128	346,342	30.2	393,269	101,907	291,279	74.1
15歳未満	141,759	833	140,856	99.4	141,759	833	140,856	99.4
15～19歳	51,138	5,462	45,672	89.3	50,436	4,953	45,479	90.2
20～24歳	62,602	24,781	37,816	60.4	55,653	18,722	36,929	66.4
25～29歳	71,079	43,430	27,645	38.9	42,455	17,114	25,340	59.7
30～34歳	77,656	58,865	18,789	24.2	26,446	11,499	14,947	56.5
35～39歳	91,023	73,564	17,456	19.2	20,873	9,782	11,091	53.1
40～44歳	80,962	66,433	14,527	17.9	14,248	7,204	7,043	49.4
45～49歳	73,195	59,643	13,550	18.5	9,773	5,298	4,475	45.8
50～54歳	63,289	52,304	10,983	17.4	6,359	3,932	2,427	38.2
55～59歳	66,292	57,228	9,064	13.7	5,103	3,666	1,437	28.2
60～64歳	82,394	75,615	6,777	8.2	5,718	4,823	894	15.6
65歳以上	268,410	265,179	3,207	1.2	14,446	14,081	361	2.5

注1) 同居しているか否か判定できない者を含む。

注2) 「単独世帯」、「夫婦のみの世帯」、「施設等の世帯」の世帯員も含む。

注3) 本人から見て、親または配偶者の親がいると判定できる者に限る。

注4) 同居しているか否か判定できない者を除いて算出

注5) 年齢「不詳」を含む。

死別・離別の者のうち、子と「同居している」者の割合は、平成22年と比べて、男女とも全体的に低下し、85歳以上で特に低下

配偶関係が有配偶の者を、子との同居・非同居別にみると、子と「同居している」有配偶の者は、男性が307,989人（平成22年比4,924人減）、女性が321,040人（同3,147人減）で、人口に占める子と「同居している」者の割合は、男性が57.0%（平成22年比1.3ポイント低下）、女性が59.9%（同1.1ポイント低下）となっている。子と「同居している」者の割合を年齢（5歳階級）別にみると、男女ともに40～44歳までは年齢が高くなるにつれて高くなり、以降は年齢が高くなるにつれて低くなる傾向にある。平成22年と比べると、男性では15～29歳、40～69歳及び85歳以上、女性では15～29歳、40～59歳及び80歳以上で低下している。

配偶関係が死別・離別の者を、子との同居・非同居別にみると、子と「同居している」死別・離別の者は、男性が14,600人（平成22年比274人増）、女性が87,085人（同1,418人増）で、人口に占める子と「同居している」者の割合は、男性が21.6%（平成22年比1.4ポイント低下）、女性が45.5%（同2.7ポイント低下）となっている。年齢（5歳階級）別にみると、男性は年齢が高くなるにつれて高くなる傾向にある。女性は25～29歳までは年齢が高くなるにつれて高くなっており、以降は年齢が高くなると低くなる傾向となっている。平成22年と比べると、男性では25歳以上で低下しており、女性では70～74歳を除く40歳以上で低下している。また、男女ともに85歳以上で特に低下している。

（図4、表4）

図4 配偶関係、年齢（5歳階級）、男女別、子と「同居している」者の割合（平成22年、27年）

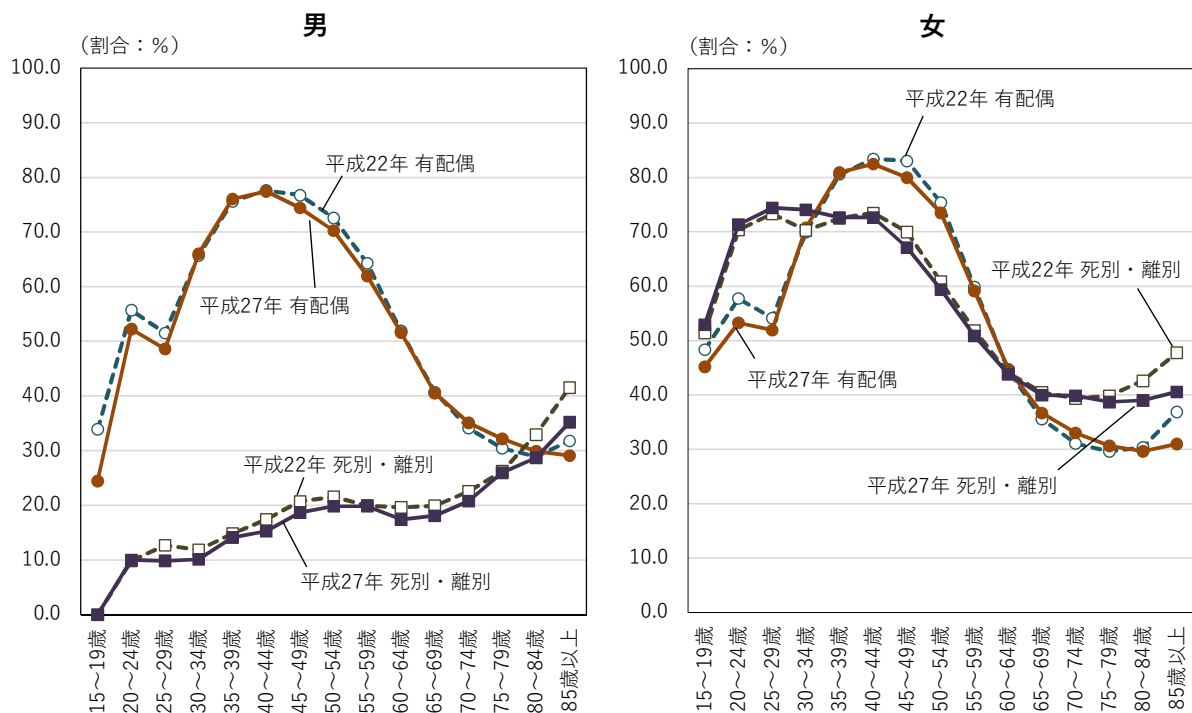


表4 配偶関係、年齢（5歳階級）、男女別、子と「同居している」者の割合（平成22年、27年）

	総数				うち有配偶				うち死別・離別			
	実数（人）			同居の割合4）（%）	実数（人）			同居の割合4）（%）	実数（人）			同居の割合4）（%）
	総数1）	同居していない2）	同居している3）		総数1）	同居していない2）	同居している3）		総数1）	同居していない2）	同居している3）	
<平成27年>												
男5)	1,133,640	806,659	324,419	28.7	540,195	232,090	307,989	57.0	67,597	52,972	14,600	21.6
15～19歳	53,426	53,365	50	0.1	176	133	43	24.4	15	15	-	-
20～24歳	61,853	60,694	1,129	1.8	2,125	1,011	1,106	52.2	80	72	8	10.0
25～29歳	68,875	61,103	7,741	11.2	15,741	8,080	7,647	48.6	459	412	45	9.8
30～34歳	76,650	52,545	24,067	31.4	36,142	12,267	23,847	66.0	1,376	1,235	139	10.1
35～39歳	81,462	45,008	36,433	44.7	47,390	11,352	36,022	76.0	2,208	1,896	312	14.1
40～44歳	95,909	49,198	46,687	48.7	59,225	13,340	45,871	77.5	3,998	3,386	609	15.2
45～49歳	85,923	42,863	43,040	50.1	56,299	14,402	41,889	74.4	4,797	3,899	895	18.7
50～54歳	76,037	37,844	38,183	50.2	52,426	15,600	36,822	70.2	5,597	4,486	1,109	19.8
55～59歳	64,552	34,903	29,639	45.9	45,776	17,409	28,362	62.0	5,568	4,464	1,102	19.8
60～64歳	65,421	40,196	25,207	38.5	46,330	22,422	23,900	51.6	6,586	5,437	1,145	17.4
65～69歳	76,639	52,143	24,480	31.9	55,915	33,230	22,678	40.6	9,133	7,479	1,651	18.1
70～74歳	60,702	42,500	18,197	30.0	46,789	30,369	16,418	35.1	7,997	6,335	1,661	20.8
75～79歳	46,383	32,694	13,686	29.5	36,645	24,864	11,780	32.1	6,956	5,148	1,807	26.0
80～84歳	32,389	23,092	9,294	28.7	25,015	17,543	7,471	29.9	6,072	4,329	1,741	28.7
85歳以上	21,624	15,038	6,586	30.5	14,201	10,068	4,133	29.1	6,755	4,379	2,376	35.2
女5)	1,161,998	741,756	417,328	36.0	535,922	214,717	321,040	59.9	191,629	104,325	87,085	45.5
15～19歳	51,618	51,393	202	0.4	270	148	122	45.2	18	8	9	52.9
20～24歳	60,109	57,467	2,600	4.3	3,979	1,855	2,114	53.3	298	82	204	71.3
25～29歳	65,756	52,709	12,993	19.8	22,624	10,867	11,735	51.9	1,118	284	825	74.4
30～34歳	72,173	38,963	33,142	46.0	43,284	12,641	30,611	70.8	2,491	642	1,830	74.0
35～39歳	77,668	30,960	46,654	60.1	52,996	10,115	42,854	80.9	4,055	1,104	2,936	72.7
40～44歳	91,179	31,865	59,245	65.0	63,928	11,211	52,693	82.5	7,370	2,007	5,332	72.7
45～49歳	80,889	28,240	52,599	65.1	56,915	11,408	45,496	80.0	8,977	2,943	6,005	67.1
50～54歳	73,174	27,988	45,142	61.7	52,090	13,794	38,289	73.5	10,260	4,158	6,079	59.4
55～59歳	62,026	29,798	32,177	51.9	45,268	18,496	26,760	59.1	9,691	4,746	4,918	50.9
60～64歳	65,095	38,332	26,728	41.1	46,735	25,824	20,904	44.7	12,314	6,908	5,388	43.8
65～69歳	80,178	52,063	28,083	35.0	54,414	34,445	19,963	36.7	18,964	11,378	7,570	40.0
70～74歳	69,337	46,098	23,222	33.5	42,233	28,279	13,951	33.0	21,998	13,222	8,768	39.9
75～79歳	59,658	40,081	19,565	32.8	29,096	20,184	8,911	30.6	26,151	16,023	10,124	38.7
80～84歳	48,721	32,222	16,490	33.9	15,888	11,172	4,714	29.7	28,813	17,572	11,236	39.0
85歳以上	49,579	31,090	18,486	37.3	6,202	4,278	1,923	31.0	39,111	23,248	15,861	40.6
<平成22年>												
男5)	1,116,211	785,417	330,392	29.6	536,702	223,680	312,913	58.3	62,353	48,002	14,326	23.0
15～19歳	52,274	52,195	64	0.1	183	121	62	33.9	15	15	-	-
20～24歳	64,275	62,640	1,602	2.5	2,780	1,226	1,542	55.7	163	147	16	9.8
25～29歳	75,350	65,898	9,406	12.5	17,978	8,704	9,253	51.5	572	497	72	12.7
30～34歳	80,431	54,767	25,629	31.9	38,616	13,241	25,352	65.7	1,352	1,190	160	11.9
35～39歳	94,276	52,031	42,220	44.8	54,992	13,414	41,564	75.6	2,927	2,492	433	14.8
40～44歳	85,859	42,101	43,739	51.0	55,052	12,307	42,735	77.6	3,785	3,124	659	17.4
45～49歳	75,992	34,117	41,862	55.1	52,813	12,274	40,533	76.8	4,363	3,457	904	20.7
50～54歳	65,678	30,120	35,541	54.1	47,074	12,906	34,162	72.6	4,805	3,766	1,034	21.5
55～59歳	68,749	35,494	33,239	48.4	49,403	17,641	31,756	64.3	5,753	4,602	1,147	20.0
60～64歳	81,463	48,330	33,116	40.7	60,117	28,921	31,191	51.9	8,177	6,572	1,603	19.6
65～69歳	67,163	44,174	22,982	34.2	52,035	30,845	21,188	40.7	7,568	6,060	1,507	19.9
70～74歳	53,916	37,412	16,499	30.6	43,176	28,436	14,738	34.1	6,944	5,379	1,564	22.5
75～79歳	42,266	30,174	12,089	28.6	33,777	23,505	10,271	30.4	6,272	4,625	1,646	26.2
80～84歳	25,559	18,157	7,401	29.0	19,424	13,805	5,618	28.9	4,987	3,345	1,642	32.9
85歳以上	14,565	9,562	5,003	34.3	9,282	6,334	2,948	31.8	4,670	2,731	1,939	41.5
女5)	1,147,683	723,848	423,154	36.9	531,377	207,061	324,187	61.0	178,084	92,183	85,667	48.2
15～19歳	51,138	50,883	229	0.4	332	170	159	48.3	35	17	18	51.4
20～24歳	62,602	59,177	3,371	5.4	4,886	2,059	2,813	57.7	388	113	268	70.3
25～29歳	71,079	55,810	15,204	21.4	25,315	11,600	13,690	54.1	1,246	328	901	73.3
30～34歳	77,656	42,173	35,416	45.6	46,550	13,977	32,548	70.0	2,747	811	1,915	70.2
35～39歳	91,023	35,302	55,640	61.2	62,279	12,097	50,160	80.6	5,696	1,558	4,102	72.5
40～44歳	80,962	25,994	54,908	67.9	57,627	9,550	48,065	83.4	7,143	1,887	5,220	73.4
45～49歳	73,195	21,670	51,483	70.4	53,393	9,055	44,330	83.0	8,406	2,517	5,867	70.0
50～54歳	63,289	21,747	41,505	65.6	47,048	11,577	35,468	75.4	8,375	3,271	5,084	60.8
55～59歳	66,292	30,443	35,815	54.1	49,621	19,923	29,690	59.8	10,274	4,937	5,317	51.9
60～64歳	82,394	48,221	34,131	41.4	59,181	32,766	26,410	44.6	15,773	8,809	6,938	44.1
65～69歳	71,963	46,732	25,211	35.0	48,486	31,228	17,258	35.6	17,665	10,507	7,147	40.5
70～74歳	63,677	42,907	20,757	32.6	37,077	25,549	11,526	31.1	21,387	12,964	8,416	39.4
75～79歳	55,257	37,009	18,237	33.0	24,782	17,436	7,344	29.6	25,199	15,158	10,033	39.8
80～84歳	39,574	25,171	14,400	36.4	11,213	7,809	3,404	30.4	23,933	13,733	10,198	42.6
85歳以上	37,939	21,089	16,847	44.4	3,587	2,265	1,322	36.9	29,817	15,573	14,243	47.8

注1) 同居しているか否か判定できない者を含む。

注2) 「単独世帯」, 「夫婦のみの世帯」, 「施設等の世帯」の世帯員も含む。

注3) 本人から見て、子または子の配偶者がいると判定できる者に限る。

注4) 同居しているか否か判定できない者を除いて算出

注5) 15歳未満及び年齢「不詳」を含む。

夫婦のいる世帯のうち、核家族世帯は 91.3%、親と同居している世帯は 7.2%

夫婦のいる一般世帯（498,362 世帯）を世帯の家族類型別にみると、夫婦のいる核家族世帯が 455,021 世帯（夫婦のいる一般世帯の 91.3%）、夫婦のいるその他の世帯が 43,341 世帯（同 8.7%）となっている。また、夫婦のいるその他の世帯のうち、「同居の親あり」の世帯は 35,856 世帯（同 7.2%）、「同居の親なし」の世帯は 7,485 世帯（同 1.5%）となっている。夫婦のいる一般世帯の、世帯の家族類型別割合を子供の有無別にみると、「子供あり」の世帯では、夫婦のいる核家族世帯の割合が 89.4%、夫婦のいるその他の世帯（同居の親あり）が 8.7%、夫婦のいるその他の世帯（同居の親なし）が 1.9%となっており、核家族世帯の割合が低く、その他の世帯の割合が高い。

夫婦のいる一般世帯の世帯の家族類型別割合を区別にみると、夫婦のいる核家族世帯は、最も高いのが名東区の 94.9%、次いで東区の 93.8%、天白区の 93.7%などとなっており、最も低いのが中村区の 87.3%、次いで港区の 88.5%、南区の 88.7%などとなっている。夫婦のいる核家族世帯の割合が最も低い中村区では、その他の世帯（同居の親あり）の割合が 10.8%で、唯一 10%を超えている。

（表 5）

表 5 世帯の家族類型別夫婦のいる一般世帯数 - 区別

	実数（人）					割合（%）				
	総数	夫婦のいる核家族世帯	夫婦のいるその他の世帯		（再掲）夫婦のいる3世代世帯	総数	夫婦のいる核家族世帯	夫婦のいるその他の世帯		（再掲）夫婦のいる3世代世帯
			同居の親あり	同居の親なし				同居の親あり	同居の親なし	
全市	498,362	455,021	35,856	7,485	30,252	100.0	91.3	7.2	1.5	6.1
子供なし	203,237	191,086	10,141	2,010	166	100.0	94.0	5.0	1.0	0.1
子供あり	295,125	263,935	25,715	5,475	30,086	100.0	89.4	8.7	1.9	10.2
千種区	33,967	31,548	1,963	456	1,610	100.0	92.9	5.8	1.3	4.7
東区	15,327	14,378	786	163	608	100.0	93.8	5.1	1.1	4.0
北区	35,559	32,413	2,556	590	2,201	100.0	91.2	7.2	1.7	6.2
西区	32,154	28,917	2,708	529	2,292	100.0	89.9	8.4	1.6	7.1
中村区	26,330	22,997	2,838	495	2,380	100.0	87.3	10.8	1.9	9.0
中区	12,880	11,899	783	198	619	100.0	92.4	6.1	1.5	4.8
昭和区	21,684	19,986	1,451	247	1,147	100.0	92.2	6.7	1.1	5.3
瑞穂区	23,779	21,664	1,773	342	1,426	100.0	91.1	7.5	1.4	6.0
熱田区	13,627	12,098	1,272	257	1,081	100.0	88.8	9.3	1.9	7.9
中川区	48,089	42,859	4,351	879	3,777	100.0	89.1	9.0	1.8	7.9
港区	31,782	28,112	3,000	670	2,599	100.0	88.5	9.4	2.1	8.2
南区	29,622	26,260	2,743	619	2,349	100.0	88.7	9.3	2.1	7.9
守山区	40,237	37,043	2,638	556	2,239	100.0	92.1	6.6	1.4	5.6
緑区	60,211	55,879	3,597	735	3,110	100.0	92.8	6.0	1.2	5.2
名東区	36,844	34,971	1,545	328	1,274	100.0	94.9	4.2	0.9	3.5
天白区	36,270	33,997	1,852	421	1,540	100.0	93.7	5.1	1.2	4.2

「母子世帯」の約7割、「父子世帯」の約6割に中学生以下の子供がいる

本市の「母子世帯」(13,800世帯)について、子供の数別にみると、子供が1人の世帯が56.6%で最も高く、子供が2人の世帯が33.7%、子供が3人以上の世帯が9.7%となっており、子供が3人未満の世帯で全体の9割以上を占めている。

また、最年少の子供の年齢別にみると、最年少の子供が6～14歳の世帯が51.6%、15～17歳の世帯が20.4%、6歳未満の世帯が17.9%、18～19歳の世帯が10.1%となっており、最年少の子供が中学生以下の年齢にあたる15歳未満の世帯が全体の約7割を占めている。

本市の「父子世帯」(1,389世帯)について、子供の数別にみると、子供が1人の世帯が58.2%で最も高く、子供が2人の世帯が32.3%、子供が3人以上の世帯が9.6%となっており、母子世帯と同様に子供が3人未満の世帯で全体の9割以上を占めている。

また、最年少の子供の年齢別にみると、最年少の子供が6～14歳の世帯が51.9%、15～17歳の世帯が25.7%、18～19歳の世帯が14.1%、6歳未満の世帯が8.3%となっており、父子世帯の約6割に中学生以下の子供がいる。

(図5・6、表6・7)

図5 母子世帯、父子世帯に占める
子供の数別割合

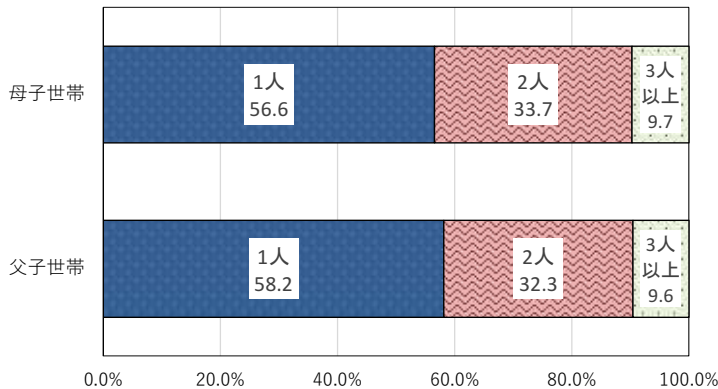


表6 子供の数別
母子世帯数及び父子世帯数

		母子世帯	父子世帯
実数 (世帯)	総数	13,800	1,389
	子供が1人	7,809	808
	子供が2人	4,649	448
	子供が3人以上	1,342	133
割合 (%)	総数	100.0	100.0
	子供が1人	56.6	58.2
	子供が2人	33.7	32.3
	子供が3人以上	9.7	9.6

図6 母子世帯、父子世帯に占める
最年少の子供の年齢別割合

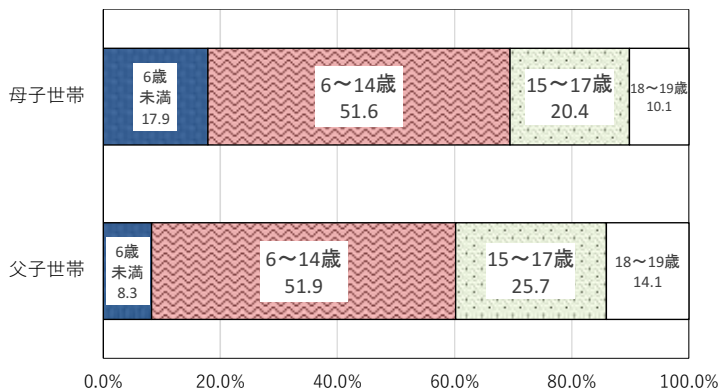


表7 最年少の子供の年齢別
母子世帯数及び父子世帯数

		母子世帯	父子世帯
実数 (世帯)	総数	13,800	1,389
	6歳未満	2,465	115
	6～14歳	7,121	721
	15～17歳	2,814	357
	18～19歳	1,400	196
割合 (%)	総数	100.0	100.0
	6歳未満	17.9	8.3
	6～14歳	51.6	51.9
	15～17歳	20.4	25.7
	18～19歳	10.1	14.1

「母子世帯」の母親の労働力率は、女性全体に比べて高く、
M字カーブは見られない

「母子世帯」の母親の労働力状態をみると、「母子世帯」の母親は13,800人で、このうち労働力人口は11,411人（うち就業者10,646人）、非労働力人口は1,249人で、労働力率は90.1%となっている。女性全体の労働力率は51.9%となっていることから、「母子世帯」の母親は約1.7倍と高い水準となっている。

また、母親の労働力率を年齢（5歳階級）別にみると、45～49歳が最も高く、次いで40～44歳、35～39歳などとなっており、すべての年齢階級で80%を超えている。

「母子世帯」の母親を女性全体の年齢階級別労働力率と比較すると、すべての年齢階級で「母子世帯」の母親の労働力率が高くなっており、女性全体における年齢別労働力率の特徴であるM字カーブは見られない。

(図7、表8)

図7 母子世帯の母及び女性全体の年齢（5歳階級）別労働力率（%）

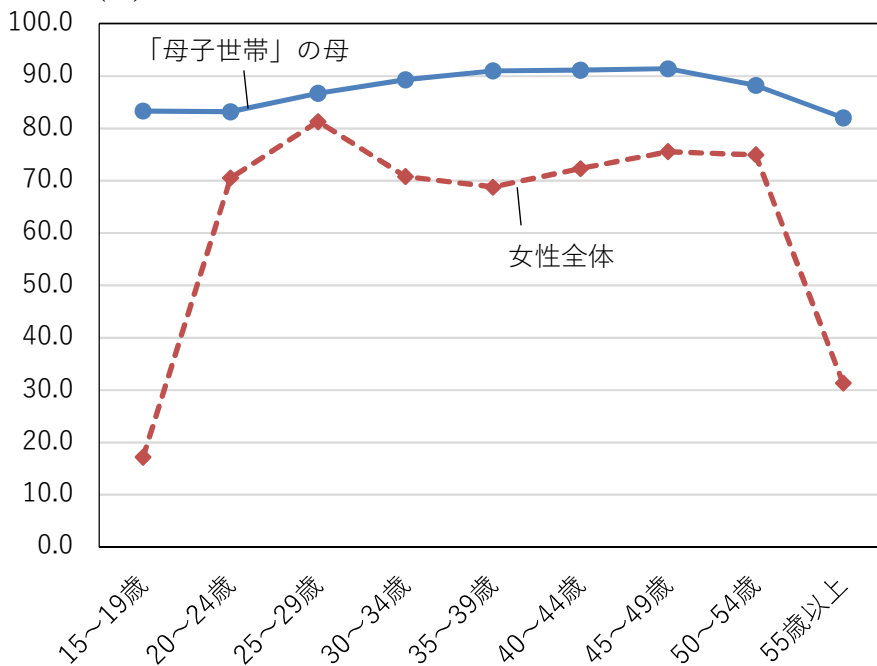


表8 母子世帯の母の年齢（5歳階級）、労働力状態別人口及び労働力率

	総数	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55歳以上
「母子世帯」の母										
総数（労働力状態）	13,800	15	230	792	1,708	2,706	4,097	2,829	1,108	315
労働力人口	11,411	10	163	574	1,369	2,237	3,467	2,422	923	246
就業者	10,646	3	121	520	1,263	2,083	3,275	2,288	863	230
非労働力人口	1,249	2	33	88	164	221	336	228	123	54
労働力率（%）	90.1	83.3	83.2	86.7	89.3	91.0	91.2	91.4	88.2	82.0
女性全体										
労働力率（%）	51.9	17.2	70.5	81.3	70.8	68.8	72.3	75.6	75.0	31.3

注) 総数には、労働力状態「不詳」を含む。

高齢夫婦世帯の共働き率は、中区、中村区、西区などで高い

「高齢夫婦世帯（夫 65 歳以上、妻 60 歳以上の夫婦 1 組のみの一般世帯）」（101,268 世帯）を、夫婦の就業・非就業別をみると、「夫婦とも就業」している世帯（共働き世帯）が 16,523 世帯（高齢夫婦世帯の 17.0%）、「夫が就業、妻が非就業」の世帯が 15,664 世帯（同 16.1%）、「夫が非就業、妻が就業」の世帯が 6,673 世帯（同 6.9%）、「夫婦ともに非就業」の世帯が 58,167 世帯（同 59.9%）となっている。

高齢夫婦世帯の就業・非就業別割合を区別にみると、「夫婦とも就業」している世帯の割合（共働き率）は、中区が 29.2%で最も高く、次いで中村区が 21.7%、西区が 20.1%などとなっている。

「夫が就業、妻が非就業」の世帯の割合は、東区が 18.5%で最も高く、次いで千種区が 18.2%、名東区が 17.6%などとなっている。千種区、東区、緑区、名東区及び天白区では、「夫婦とも就業」している世帯より、「夫が就業、妻が非就業」の世帯の割合が高い。また、「夫婦とも非就業」の世帯の割合が最も高いのは、南区の 64.2%で、次いで名東区及び天白区の 62.6%などとなっている。一方、「夫婦とも非就業」の割合が最も低いのは、中区の 47.5%で、唯一 5 割を下回った。

（表 9）

表 9 夫婦の就業・非就業別高齢夫婦世帯数 - 区別

	実数（世帯）					割合（%）				
	総数	夫婦とも就業	夫が就業、妻が非就業	夫が非就業、妻が就業	夫婦とも非就業	総数	夫婦とも就業	夫が就業、妻が非就業	夫が非就業、妻が就業	夫婦とも非就業
全市	101,268	16,523	15,664	6,673	58,167	100.0	17.0	16.1	6.9	59.9
千種区	7,226	1,182	1,236	384	3,986	100.0	17.4	18.2	5.7	58.7
東区	3,186	533	554	212	1,696	100.0	17.8	18.5	7.1	56.6
北区	8,144	1,291	1,237	608	4,789	100.0	16.3	15.6	7.7	60.4
西区	6,256	1,209	898	394	3,512	100.0	20.1	14.9	6.6	58.4
中村区	5,766	1,146	802	392	2,952	100.0	21.7	15.2	7.4	55.8
中区	2,549	668	394	138	1,086	100.0	29.2	17.2	6.0	47.5
昭和区	4,659	882	752	242	2,637	100.0	19.5	16.7	5.4	58.4
瑞穂区	5,109	849	842	329	2,887	100.0	17.3	17.2	6.7	58.8
熱田区	2,775	444	412	196	1,665	100.0	16.3	15.2	7.2	61.3
中川区	9,295	1,666	1,325	646	4,859	100.0	19.6	15.6	7.6	57.2
港区	6,535	1,028	931	530	3,818	100.0	16.3	14.8	8.4	60.5
南区	6,777	969	931	489	4,279	100.0	14.5	14.0	7.3	64.2
守山区	7,938	1,221	1,155	538	4,666	100.0	16.1	15.2	7.1	61.6
緑区	11,334	1,518	1,869	791	6,919	100.0	13.7	16.8	7.1	62.4
名東区	6,929	961	1,193	386	4,256	100.0	14.1	17.6	5.7	62.6
天白区	6,790	956	1,133	398	4,160	100.0	14.4	17.0	6.0	62.6

注）総数には、労働力状態「不詳」を含む。

一般世帯に占める「非就業者世帯」の割合は 35.4%

一般世帯(1,056,929世帯)について世帯の経済構成別にみると、「非農林漁業就業者世帯」が643,807世帯(一般世帯の64.4%)で最も多く、次いで「非就業者世帯」が354,152世帯(同35.4%)などとなっている。また、「非農林漁業就業者世帯」の内訳をみると、「雇用者世帯」が570,701世帯(同57.1%)、「業主世帯」が40,191世帯(同4.0%)などとなっている。

世帯の経済構成割合を区別にみると、「非農林漁業就業者世帯」の割合が最も高いのは緑区の71.3%で、次いで守山区の68.5%、名東区の66.4%などとなっている。一方、最も低いのは中区の52.5%で、次いで千種区の60.8%、東区の61.4%などとなっている。「非農林漁業就業者世帯」の内訳をみると、「雇用者世帯」の割合は緑区、守山区などで高く、「業主世帯」の割合は東区、瑞穂区などで高くなっている。また、「非就業者世帯」の割合が最も高いのは中区の47.4%で、次いで千種区の39.1%、東区の38.5%などとなっている。一方、最も低いのは緑区の28.3%で、次いで守山区の31.2%、中川区の32.1%などとなっている。(表10)

表10 世帯の経済構成別一般世帯数 - 区別

	総数	農林漁業就業者世帯	農林漁業・非農林漁業就業者混合世帯	非農林漁業就業者世帯					非就業者世帯	
				業主世帯	雇用者世帯	業主・雇用者世帯				
						世帯の主な就業者が業主	世帯の主な就業者が雇用者			
全市	1,056,929	992	1,181	643,807	40,191	570,701	22,093	10,822	354,152	
実数 (世帯)	千種区	84,911	35	35	49,019	3,128	43,638	1,405	848	31,510
	東区	41,275	13	22	24,159	1,882	21,168	747	362	15,156
	北区	75,346	58	43	44,595	3,112	39,005	1,718	760	26,940
	西区	70,005	47	48	43,603	2,876	38,390	1,615	722	22,593
	中村区	65,828	43	54	38,192	2,630	33,560	1,362	640	22,993
	中区	53,386	14	10	25,185	2,049	22,133	685	318	22,734
	昭和区	55,022	26	20	32,164	2,164	28,530	980	490	19,916
	瑞穂区	48,587	36	44	31,048	2,076	27,285	1,113	574	15,196
	熱田区	31,842	14	24	19,303	1,133	17,255	638	277	11,265
	中川区	95,396	121	160	60,610	3,706	53,409	2,462	1,033	28,844
	港区	61,628	88	151	38,242	2,093	34,135	1,411	603	19,401
	南区	60,983	46	64	37,358	2,365	32,951	1,435	607	21,036
	守山区	69,495	118	98	45,062	2,590	39,931	1,661	880	20,537
	緑区	95,114	163	209	65,175	3,174	58,714	2,086	1,201	25,870
	名東区	73,833	73	78	46,597	2,705	41,751	1,370	771	23,471
	天白区	74,278	97	121	43,495	2,508	38,846	1,405	736	26,690
割合 (%)	全市	100.0	0.1	0.1	64.4	4.0	57.1	2.2	1.1	35.4
	千種区	100.0	0.0	0.0	60.8	3.9	54.1	1.7	1.1	39.1
	東区	100.0	0.0	0.1	61.4	4.8	53.8	1.9	0.9	38.5
	北区	100.0	0.1	0.1	62.3	4.3	54.4	2.4	1.1	37.6
	西区	100.0	0.1	0.1	65.8	4.3	57.9	2.4	1.1	34.1
	中村区	100.0	0.1	0.1	62.3	4.3	54.8	2.2	1.0	37.5
	中区	100.0	0.0	0.0	52.5	4.3	46.2	1.4	0.7	47.4
	昭和区	100.0	0.0	0.0	61.7	4.2	54.7	1.9	0.9	38.2
	瑞穂区	100.0	0.1	0.1	67.0	4.5	58.9	2.4	1.2	32.8
	熱田区	100.0	0.0	0.1	63.1	3.7	56.4	2.1	0.9	36.8
	中川区	100.0	0.1	0.2	67.5	4.1	59.5	2.7	1.2	32.1
	港区	100.0	0.2	0.3	66.1	3.6	59.0	2.4	1.0	33.5
	南区	100.0	0.1	0.1	63.9	4.0	56.3	2.5	1.0	36.0
	守山区	100.0	0.2	0.1	68.5	3.9	60.7	2.5	1.3	31.2
	緑区	100.0	0.2	0.2	71.3	3.5	64.2	2.3	1.3	28.3
	名東区	100.0	0.1	0.1	66.4	3.9	59.5	2.0	1.1	33.4
天白区	100.0	0.1	0.2	61.8	3.6	55.2	2.0	1.0	37.9	

注) 総数には、分類不能の世帯を含む。

従業・通学時の世帯の状況についてみると、「高齢者のみ」は南区や北区、「女性のみ」は名東区や緑区で高い

一般世帯（1,056,929 世帯）を従業・通学時の世帯の状況別にみると、「通勤・通学者のみの世帯」は 392,920 世帯（一般世帯の 37.2%）で、そのうち「通勤者のみ」は 311,442 世帯（同 29.5%）、「通学者のみ」は 11,484 世帯（同 1.1%）、「通勤者と通学者のいる世帯」は 69,994 世帯（同 6.6%）となっている。「その他の世帯」は 664,009 世帯（同 62.8%）で、そのうち「高齢者のみ（65 歳以上の人のみ）」は 251,869 世帯（同 23.8%）、「女性のみ（6～64 歳の女性のみ）」は 122,183 世帯（同 11.6%）、「幼児と女性のみ（6 歳未満の人と 6～64 歳の女性のみ）」は 42,327 世帯（同 4.0%）などとなっている。

一般世帯に占める従業・通学時の世帯の状況別割合を区別にみると、「通勤・通学者のみの世帯」は中区が 42.5% で最も高く、次いで昭和区の 42.4%、千種区の 38.9% などとなっている。そのうち「通勤者のみ」は中区（39.0%）、東区（33.5%）、中村区（33.4%）などで高く、「通学者のみ」は昭和区（4.9%）、千種区（2.6%）、天白区（2.2%）などで高く、「通勤者と通学者のいる世帯」は緑区（9.9%）、守山区（8.8%）、名東区（8.2%）などで高い。

一方、「その他の世帯」は南区が 66.3% で最も高く、次いで緑区が 65.7%、北区が 65.4% などとなっている。そのうち「高齢者のみ」は南区（30.4%）、北区（28.4%）、港区（27.0%）などで高く、「女性のみ」は名東区（13.6%）、緑区（13.5%）、中区（12.9%）などで高く、「幼児と女性のみ」は緑区（6.1%）、名東区（5.6%）、守山区（5.5%）などで高い。

（図 8、表 11）

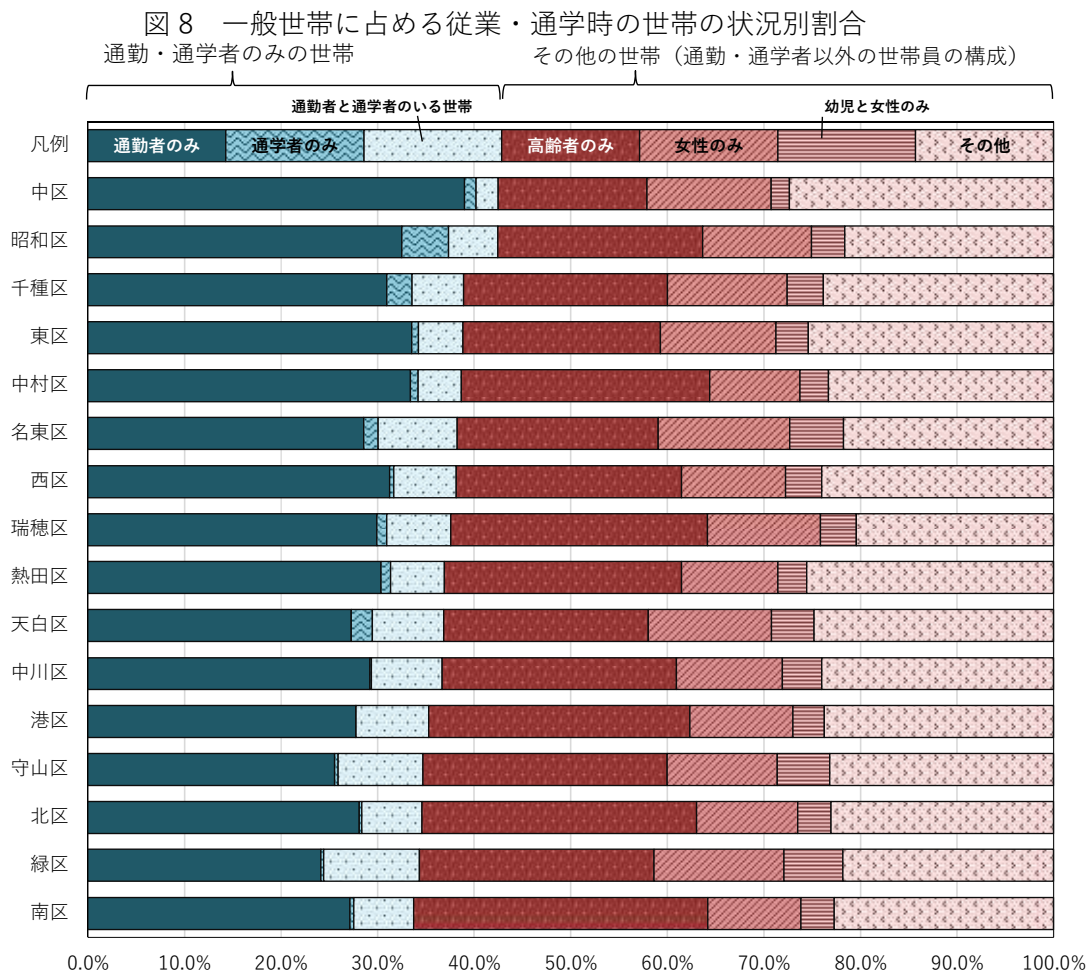


表 11 従業・通学時の世帯の状況別一般世帯数 - 区別

	総数	通勤・通学者のみの世帯				その他の世帯				
		通勤者のみ	通学者のみ	通勤者と通学者のいる世帯	うち高齢者のみ	うち幼児と女性のみ	うち女性のみ			
実数 (世帯)	全市	1,056,929	392,920	311,442	11,484	69,994	664,009	251,869	42,327	122,183
	千種区	84,911	33,010	26,292	2,222	4,496	51,901	17,946	3,187	10,526
	東区	41,275	16,024	13,836	285	1,903	25,251	8,444	1,389	4,935
	北区	75,346	26,071	21,161	215	4,695	49,275	21,405	2,585	7,911
	西区	70,005	26,685	21,875	305	4,505	43,320	16,352	2,620	7,537
	中村区	65,828	25,457	21,974	524	2,959	40,371	16,911	1,925	6,167
	中区	53,386	22,666	20,815	633	1,218	30,720	8,240	1,021	6,863
	昭和区	55,022	23,355	17,872	2,679	2,804	31,667	11,668	1,898	6,198
	瑞穂区	48,587	18,251	14,525	507	3,219	30,336	12,917	1,815	5,685
	熱田区	31,842	11,757	9,662	312	1,783	20,085	7,824	950	3,168
	中川区	95,396	34,991	27,833	178	6,980	60,405	23,138	3,910	10,450
	港区	61,628	21,757	17,074	42	4,641	39,871	16,651	2,012	6,576
	南区	60,983	20,569	16,548	237	3,784	40,414	18,565	2,076	5,899
	守山区	69,495	24,092	17,736	274	6,082	45,403	17,588	3,790	7,921
	緑区	95,114	32,647	22,917	328	9,402	62,467	23,110	5,788	12,805
	名東区	73,833	28,232	21,075	1,114	6,043	45,601	15,363	4,101	10,070
天白区	74,278	27,356	20,247	1,629	5,480	46,922	15,747	3,260	9,472	
割合 (%)	全市	100.0	37.2	29.5	1.1	6.6	62.8	23.8	4.0	11.6
	千種区	100.0	38.9	31.0	2.6	5.3	61.1	21.1	3.8	12.4
	東区	100.0	38.8	33.5	0.7	4.6	61.2	20.5	3.4	12.0
	北区	100.0	34.6	28.1	0.3	6.2	65.4	28.4	3.4	10.5
	西区	100.0	38.1	31.2	0.4	6.4	61.9	23.4	3.7	10.8
	中村区	100.0	38.7	33.4	0.8	4.5	61.3	25.7	2.9	9.4
	中区	100.0	42.5	39.0	1.2	2.3	57.5	15.4	1.9	12.9
	昭和区	100.0	42.4	32.5	4.9	5.1	57.6	21.2	3.4	11.3
	瑞穂区	100.0	37.6	29.9	1.0	6.6	62.4	26.6	3.7	11.7
	熱田区	100.0	36.9	30.3	1.0	5.6	63.1	24.6	3.0	9.9
	中川区	100.0	36.7	29.2	0.2	7.3	63.3	24.3	4.1	11.0
	港区	100.0	35.3	27.7	0.1	7.5	64.7	27.0	3.3	10.7
	南区	100.0	33.7	27.1	0.4	6.2	66.3	30.4	3.4	9.7
	守山区	100.0	34.7	25.5	0.4	8.8	65.3	25.3	5.5	11.4
	緑区	100.0	34.3	24.1	0.3	9.9	65.7	24.3	6.1	13.5
	名東区	100.0	38.2	28.5	1.5	8.2	61.8	20.8	5.6	13.6
天白区	100.0	36.8	27.3	2.2	7.4	63.2	21.2	4.4	12.8	

世帯構造等基本集計とは

世帯構造等基本集計は全ての調査票を用いて母子・父子世帯、親子の同居等の世帯の状況に関する結果について集計した確定値である。

これらについての総務省統計局公表の「調査の結果」は、下記URLを参照のこと。
<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2015/kekka.htm>

用語の解説

世帯の種類

国勢調査では、世帯を「一般世帯」と「施設等の世帯」の2種類に区分している。

「一般世帯」とは、「施設等の世帯」以外の世帯をいう。

「施設等の世帯」とは、学校の寮・寄宿舎の学生・生徒、病院・療養所などの入院者、社会施設の入所者、自衛隊の営舎内・艦船内の居住者、矯正施設の入所者などから成る世帯をいう。

世帯の家族類型

「世帯の家族類型」は、一般世帯を、その世帯員の世帯主との続き柄により区分した分類をいう。

「夫婦のいる核家族世帯」とは、夫婦のみの世帯及び夫婦と子供から成る世帯をいう。

「夫婦のいるその他の世帯」とは、夫婦のいる核家族世帯以外の夫婦のいる一般世帯をいう。

母子世帯・父子世帯

(1) 母子世帯

未婚、死別又は離別の女親と、その未婚の20歳未満の子供のみから成る一般世帯をいう。

(2) 父子世帯

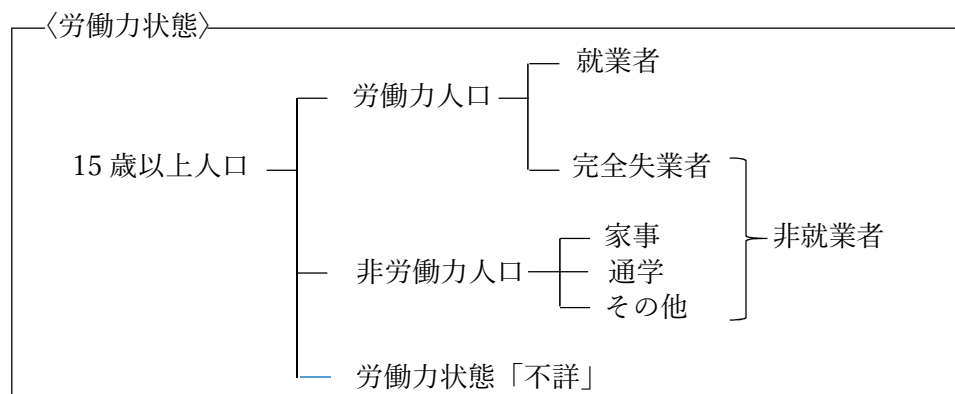
未婚、死別又は離別の男親と、その未婚の20歳未満の子供のみから成る一般世帯をいう。

3世代世帯

「3世代世帯」とは、世帯主との続き柄が、祖父母、世帯主の父母（又は世帯主の配偶者の父母）、世帯主（又は世帯主の配偶者）、子（又は子の配偶者）及び孫の直系世代のうち、3つ以上の世代が同居していることが判定可能な世帯をいい、それ以外の世帯員がいるか否かは問わない。したがって、4世代以上が住んでいる場合も含む。また、世帯主の父母、世帯主、孫のように、子（中間の世代）がない場合も含む。一方、叔父、世帯主、子のように、傍系となる3世代世帯は含まない。

労働力状態

15歳以上の人について、調査年の9月24日から30日までの1週間（以下「調査期間」という。）に「仕事をしたかどうかの別」により、次の通り区分したものをいう。



労働力率

15歳以上人口（労働力状態「不詳」を除く。）に占める労働力人口の割合をいう。

世帯の経済構成

「世帯の経済構成」は、一般世帯について、世帯の主な就業者とその親族の労働力状態、従業上の地位及び産業により区分した分類をいう。

ここでいう「世帯の主な就業者」は、世帯主が就業者の場合は世帯主とし、世帯主が就業者でない場合は調査票で世帯主の最も近くに記入されている就業者としている。また、世帯の主な就業者の従業上の地位については、「業主」には「家族従事者」及び「家庭内職者」を含み、「雇用者」には「役員」を含む。

なお、その世帯に同居する非親族の経済活動は考慮していない。

従業・通学時の世帯の状況

「従業・通学時の世帯の状況」は、一般世帯について、その世帯員の従業・通学の状況により区分した分類をいう。

「通学・通勤者のみの世帯」とは、世帯員の全てが通勤・通学者である世帯をいい、「その他の世帯」とは、通勤・通学者以外の世帯員がいる世帯をいう。さらに、「通勤・通学者のみの世帯」については、通勤者か通学者かにより、また、「その他の世帯」については、通勤・通学者が勤務先・通学先に出掛けた後、その世帯に残る世帯員の構成により区分している。また、この分類では、65歳以上の人を「高齢者」、6歳未満の人を「幼児」、6～64歳の女性を「女性」としている。

その他の用語

その他の用語は、『平成 27 年国勢調査 調査結果の利用案内 -ユーザーズガイド-』を参照のこと。

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2015/users-g.htm>

数値の見方

- ・ 本文及び図表の数値は、その表章単位に合わせて公表数値を四捨五入しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。
ただし、増減数、増減率は公表数値から算出している。
- ・ 割合は、特に注記のない限り、分母から不詳を除いて算出している。